

新型コロナウイルス関連対策本部ニュース

日本共産党大阪府委員会 発行 vol.20 2020.12.4

感染拡大、医療崩壊がすすむも、各自治体が重症者の増加防止、PCR検査の拡充など緊急の感染防止対策をのりだしています。アンケートピラ、署名を活用して、「お困りごとはありませんか」「あきらめず、力をあわせましょう」との対話、苦難軽減の活動をすすめましょう。

各市が提案 **リスクの高い人の感染防止へ**

特養ホーム職員に定期的な PCR 検査 寝屋川市

寝屋川市の12月市議会定例会が11月30日から12月21日までの日程で始まりました。補正予算では、新型コロナウイルスから市民生活を守るための施策が提案されています。

PCR検査については、特別養護老人ホームなど20か所（主に重度である障害者入所施設を含む）で、職員に2週間に1回の検査を行い、重症化リスクの高い高齢者の感染防止をはかるため、7,092万円を計上しています。

自己負担分の助成も

感染拡大に伴い増加が見込まれるPCR検査自己負担分に対する助成費として7,132万円。市PCR外来業務において1日あたりの検査数を拡充するための追加補正として5,562万円を計上。

感染拡大に伴うPCR検査手数料の追加補正、感染症患者移送委託料の追加補正なども含まれて

います。

感染者、濃厚接触者に対し支援金支給

感染者及び濃厚接触者となり、入院や自宅待機等を行った市民に対して支援金を支給します（感染者1人3万円、濃厚接触者1世帯1万円。予算8,279万円）。

小中学校、幼稚園、保育所で2週間の学級休業を行った場合、対象となる児童・生徒等の世帯に給付金を支給します（児童・生徒1世帯1万円。予算4,521万円）。

市民の負担軽減をはかるため、水道料金のうち基本料金（一般用964円）の全額を2カ月免除します。

【「寝屋川民報」12月4日号から引用】

※ ※ ※ **65歳以上に無料でPCR検査** 豊中市 ※ ※

豊中市は、コロナ関連施策を含む補正予算案を市議会に提出。委員会で可決されました。

このなかで、自己負担なしで65歳以上の高齢者への任意PCR検査を実施することが提案されています。対象は市内に居住する無症状の65歳以上の高齢者（施設入所者を除く）。期間は来年2月1日から3月31日まで。

市は、「府内の重症病床使用率が上昇している

なか、…重症者の増加を抑制するため、感染すると重症化しやすいといわれる高齢者を対象にPCR検査を実施する」と説明しています。

他に、市内医療関係機関への慰労金（1施設10万円）も提案されています。

